

看護師が伝える

ギャンブル依存症について 講演します

「ギャンブル依存症を
家族として、看護師として伝える」

依存症への正しい理解を広め希望を届けていきます



依存症は、偏見や誤解そして未だ十分に周知されていない病気であり、社会にはネガティブなイメージが根強く残っています。しかし、私たちギャンブル依存症者の家族としての経験から得た知識を伝えることで、依存症に対する理解は大きく変わります。依存症は適切な支援とつながりがあれば、回復は十分に可能です。

講演プログラム例 1時間（60分）

- ✓ 当事者・家族体験談
- ✓ 医療と自助グループの役割
- ✓ 家族支援の大切さと可能性
- ✓ 昨今のギャンブル問題
- ✓ クイズ 質疑応答



医療・福祉従事者向け研修、看護学校・大学等での授業・特別講義
家族支援・依存症支援に関わる専門職の研修、市民向けの啓発セミナー など
お気軽にご相談ください。

ご依頼・ご相談はこちらまで



公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会

ギャンブル依存症者を家族に持つ Ns(ナース)部会 代表 山下



ns.scga@gmail.com



<https://www.scga.jp/>



Check!!